THIS IS YOUR LIFE

西　朝　明　中　学　校
第３学年進路通信№２０
令和２年２月３日

県立高校前期選抜が目前です！

いよいよ前期選抜が近づいてきました。前日までやるべきことを全力で頑張ることはもちろんですが、当日のコンディションも重要です。体調管理や生活リズムに気を配り、当日は体も心も良い状態で試験に臨めるようにしましょう。また、これまで面接練習を行いましたが、修正すべきことや良かったことを本番で生かせるように、各自きちんと振り返っておいてください。直前になって慌てることのないように、いろんなことをしっかりと準備し、イメージづくりをしておきましょう。

面接練習で気がついたこと

① 「礼」「あいさつ」の時はきちんと止まり、丁寧にしよう！慌てる必要はありません。
② 質問を受けた時、質問者の方を向き目を見て話そう！視線が定まらない人、手をもじもじする人がいて気になりました。
③ 「志願理由」「高校入学後、頑張りたいこと」「中学校で頑張ったこと」等はよくある質問なので、自信を持って応えられるようにしておこう！
④ 服装、頭髪での第一印象が大事。袖からジャージやトレーナーが出ている人やソックスの色、柄が派手な人は要注意。ふだんから身だしなみを正しくしておこう！

追検査について

【追検査が受けられる者】

前期選抜を志願する者のうち、検査の当日、病気等やむを得ない理由によってその一部又はすべてを受けられなかった者で、追検査を希望する者。

※ 手続き…すみやかに中学校へ申し出る。２月７日（金）１０時までに連絡
※ 提出書類…「追検査受検願い」「受検票」「追検査受検の理由を証明する書類」（理由が病気の場合は医師の診断書、その他（忌引き等）の理由で証明書が発行されない場合は中学校長の証明書）

○ 前期選抜におけるインフルエンザ罹患者の追検査について（裏面に詳細）
※ 診断した医師が「治癒を証明する書類」を出します。
※ 追検査(2/12)前の土・日に配慮して医療機関を選んでください。
※ 県立前期選抜の追検査を受検する際には、「県内統一様式」の診断書を提出しなくてはいけません。中学校で用紙をもらってから通院してください。

先週２９日（水）と３１日（金）に県立高校前期選抜試験の受検票を配布しました。当日の日程や持ち物等の連絡と事前指導を行いましたが、自宅で再度受検番号を控えたり、持ち物、集合時間・場所の確認をしたりしましょう。またお家の方にも各高校からの受検案内など配られたものを見せ、確実に伝えておくようにしましょう。

～その他の連絡事項～

□前期選抜及び、後期選抜の受検当日は３年担当教師が出席確認に行く予定ですが、受検者が４人以下の少人数の場合は、教師が確認に行けない場合があります。なお、緊急の際は中学校に連絡してください。
□「三重県立高校入学志願者の個人情報取扱要項」に基づき、前期選抜及び後期選抜の個人情報の開示請求ができます。受検票の裏にも記載されていますので確認してください。
① 受検者本人が、受検した高校に出向き、受検票を提示します。（保護者だけでは受付されません）
② 期間：　前期選抜　２月１４日（金）～２月２０日（木）　土日は除く
　　全日制は９時～１７時（１４日のみ９時半～）、定時制は１３時～２０時
　　後期選抜　３月１８日（水）～３月３１日（火）　土日祝日は除く
　　全日制は９時～１７時、定時制は１３時～２０時
③ 経費は不要です。

〈前期選抜におけるインフルエンザ罹患者の追検査受検について〉

① 手続き方法について

・ インフルエンザに罹患している疑いがある志願者が医療機関を受診するときは、「インフルエンザ罹患者用診断書」と「関係医療機関へ持参用依頼書」を持参する。

（中学校より渡しますが三重県のウェブページからダウンロードできます）

・ 診断書の記載内容を確認し、追検査日が療養期間に含まれている場合、追検査受検に当たって「治癒を証明する書類」がないと追検査を受検できません。（後期選抜の場合は不要）

※ 「治癒を証明する書類」は、インフルエンザの罹患を診断した医療機関以外では発行しないことがあるので注意してください。

② 追検査当日の手続

・ 追検査日が療養期間に含まれていない場合は、「治癒を証明する書類」がなくても受検できる。

・ 追検査日が療養期間に含まれている場合は、「治癒を証明する書類」を追検査受付で提示し、承認を受けてから受検します。

※ 令和２年度選抜では、２月７日（金）が発症日の場合は、前期選抜追検査受検に当たって「治癒を証明する書類」が必要になります。

※ 医師が別様式の診断書を発行した場合で、発症日等が明記されていない時は、診断日の前日を発症日として整理します。

（出席停止の期間） 第十九条　発症した後５日を経過し、解熱した後２日を経過するまで